夕刊
臺灣日日新報
三月二十四日

鐵鋼增產策の一環
金屬回收を徹底
金屬回收本部官制決定

【東京電話】大東亞戰爭の遂行に際し [illegible] 金屬回收本部 [illegible] 二十三日の定例閣議に [illegible]

一、金屬回收本部官制

一、金屬類非常回收第一次實施要綱

一、普通回收機構の整備强化に關する件

[illegible]

二百七十億

決戰生活態勢確立
國民貯蓄增强方策要綱

【東京電話】大藏省では [illegible] 昭和十八年度國民貯蓄目標額二百七十億圓の達成につき [illegible]

一、戰時國民貯蓄の意義徹底

二、貯蓄運動態勢の確立

三、決戰生活態勢の確立 [illegible]

四、貯蓄目標の完遂强化 [illegible]

[illegible]

六、國債に對する認識徹底 [illegible]

七、新規貯蓄制度の普及 [illegible]

八、國民貯蓄組合、納稅組合の機能强化 [illegible]

印度の反英獨立
バーモ長官の訪日で拍車

【ベルリン廿三日發同盟】ビルマ行政府長官バーモ氏東京訪問の [illegible]

一、英軍が呼號するビルマ反攻作戰が失敗に歸したとの報道に印度民衆は心から喜んでゐる [illegible]

獨軍クールスクに重壓

【ストックホルム二十三日發同盟】東部戰線からの報道を綜合すると [illegible]

南方戰線輝く武勳
光榮の三將校の戰歷

【東京電話】畏くも天皇陛下には二十三日柳本中佐以下三將校に [illegible]

神戶政次大尉 [illegible]

柳本榮喜中佐 [illegible]

島田豊作少佐 [illegible]

赤軍攻勢挫折

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍司令部の發表に依れば獨軍は過去八週間に亙る激戰の後、オリョール地區の孤立化を目ざす赤軍の攻擊を完全に挫折せしめ同方面の戰況は獨軍に有利に轉じた

赤軍戰車損害
一萬二千（昨年十一月以降）

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍當局では昨年十一月十日から三月二十日迄の期間に東部戰線に於て獨軍が破壞乃至鹵獲した赤軍戰車は約一萬二千輛に上る旨二十三日言明した、以上のうち一萬五百五十 [illegible]

獨軍攻擊進展
クールスク西方

【ベルリン二十三日發同盟】 [illegible]

獨軍不敗の態勢

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍當局では東部戰線の戰況に關して二十三日次の如く言明した

獨軍が目下着々戰果を擴大しつゝあるクールスク西方地區を除けば他の東部戰線南部方面に於ける赤軍の抵抗は何れも低下しつゝある事が認められる、この事は赤軍の作戰が一時的にも停止狀態に入つた事を意味するもので [illegible]

赤軍死傷一萬五千
獨軍オリョール戰果

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍司令部はオリョール地區の戰況に關し次の如く發表した [illegible]

獨英空襲戰激化

【ストックホルム廿三日發同盟】 [illegible]

英軍苦戰に陷る
マレス線攻擊は失敗

【リスボン二十三日發同盟】 [illegible]

チュニジア中南部激戰

【ローマ二十三日發同盟】 [illegible]

眞珠灣の敗戰論議
未練のアメリカ政界

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】 [illegible]

獨機英本土爆擊

【ベルリン二十三日發同盟】 [illegible]

獨製鐵界劃期的增產へ敢闘

【ベルリン二十三日發同盟】 [illegible]

反樞軸陣營焦慮
獨潛水艦の脅威に悲鳴

【ストックホルム二十三日發同盟】 [illegible]

重慶援助を泣訴
意氣銷沈の宋美齡

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

"緬甸路"再開迄待て
アーノルドの空手形

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

米驅逐艦二進水

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】 [illegible]

厦門租界の返還
廿四日細目審議委員會

【厦門支局發特電】 [illegible]

厦門特別市政府と國府との關係調整
租界還附實施前に解決

【厦門支局發特電】 [illegible]

避難民殺到に惱む
英近く對策會議

【リスボン二十三日發同盟】 [illegible]

米、海員不足に惱む

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】 [illegible]

伊國戰意益々固し
ファシスト黨結成記念日

【ローマ二十三日發同盟】 [illegible]

米大統領令の撤廢可決さる

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

米軍マラリアに苦しむ

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

森部局長と三地方長官出席
地方長官會議に

[illegible]

印度海軍司令官更迭

【リスボン二十二日發同盟】 [illegible]

反樞軸國代表會議

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

衆院經濟委員聯盟會員總會

【東京電話】 [illegible]

絹缺乏の米國
落下傘に絹紙

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】 [illegible]

ソ聯外務人民委員次長任命

【モスクワ二十三日發同盟】 [illegible]

人事

▲宮木臺南州知事 事務打合の爲廿四日出府 [illegible]

▲中山 [illegible] 廿三日出府（鐵道ホテル）

▲中島 [illegible] 來北（鐵道ホテル）

疲勞を早く忘れ體に活力が充實す

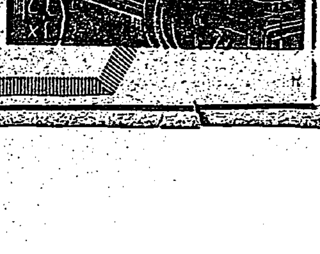
ネオネオギー

（ネ）オネオギーをのむと、植物ホルモンその他の配合藥の作用で、まづ消化機能が盛んになり、食慾が增し便通の工合が好くなる（さ）らに、體內に活力が充實し、疲勞や倦怠感も早く除かれ、元氣根氣がつき、肉付き血色もよくなつてくるのである。

早く疲勞を忘れたい人、弱い體を丈夫にしたい人は一度おためしありたい。

藥價 ヴイタミン、植物ホルモン、エンチーム綜合の强力强化劑ネオネオギーの價格は約一月量一圓五十錢、徑用三圓九圓、藥店にあり、直接には左記へ前金にて發送す。

東京小石川區 [illegible]
日本微生物研究所
（NS3D―465）



學校をお休みしないよう……ますます頑丈な骨組みと强い歯牙を培へるよう……お子たちの榮養補給に、新學年の今から毎日、缺かさずハリバを與へ始めませう

百錠 五百錠

消化と榮養

エル・ビオゲンの作用…

成長促進を司る乳酸菌のビタミンB2、之と共に胃腸を整調するビタミンB1、更に歯・骨を强化するビタミンD及びカルシウム、其他牛肝臟蛋白質、燐、消化酵素等をも適切に配合してあるので、胃腸を强化し、榮養を良くし、抵抗力を增して虛弱體質の改善に極めて有効！

エル ビオゲン 錠

一五〇錠・一円五〇
五〇〇錠・三円七〇

L4　ライオン製藥株式會社

新合祀に輝く勇士

中國育成に生涯捧ぐ

盟邦人に景仰される須賀中將

【宇治山田發】[illegible]

友情 [illegible]

歸途 [illegible]

景仰 [illegible]

彩管報國に殪る

新合祀に輝く二畫家

【東京發】[illegible]

北支 [illegible]

中島光上等兵

英靈 [illegible]

有難さに感泣

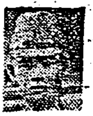
富島上等兵母堂談

[illegible]

中支戰線に偉勳

中村好男上等兵

[illegible]



御殊遇に感泣

栗原上等兵母堂談

[illegible]

兄弟揃つて勇士

福島裕上等兵

[illegible]

夜襲戰て散る

小野五一上等兵

[illegible]

南支で戰病死

河野光二上等兵

[illegible]

中南支を歷戰

千田耕伍長

[illegible]

將兵に劣らず

南支で武勳

小玉武平軍屬

[illegible]

南寧作戰に散る

志賀武雄伍長

[illegible]

武門最高の名譽

大角大將未亡人語る

【東京發】[illegible]

惜しや戰病死

鳥飼元治伍長

[illegible]

南支戰線で偉勳

岡部武清上等兵

[illegible]

敵砲彈に殪る

市川積上等兵

[illegible]

新緬甸背負ふ防衛軍

BIA當時の愛國精神を受繼ぎ

光榮の重責に日夜訓練

【ラングーン二十三日發同盟】[illegible]

征戰 [illegible]

脈々 [illegible]

四十七士を追想

臺灣遺兒部隊帝都を見學

【東京本社特電】[illegible]

"對面"待つ遺兒部隊

【東京本社特電】[illegible]

遺兒部隊滯京日程

【東京本社特電】[illegible]

"教師愛"に贈る半身像

豐永氏教學精神に打たれ計畫

[illegible]

學生 [illegible]

防人の勞苦想ふ

餞別金、汗の結晶を寄託

[illegible]

見舞金を寄附

[illegible]

紙芝居で硬貨回收

新富町二區青年團の美擧

[illegible]

決戰へ挺身する市街庄

論文入選者發表

[illegible]

時ならぬ"米機給與"

食膳飾る刺身、鹽燒

ソロモン戰線陣中日記（下）

【東京發】[illegible]

南方に航空路開設

福岡↔臺北間は毎週四回

【東京發】[illegible]

看護助手志願美談

【新竹電話】[illegible]

米英擊滅講演會

[illegible]

志願兵銓衡美談二つ

【新竹電話】[illegible]

一家から六人を戰線へ

今井椎雄伍長

[illegible]

鬼の勇名馳す

木之下富雄伍長

[illegible]

『躍進華北』寫眞展

內地主要都市で巡回公開

【北京二十三日發同盟】[illegible]

川端町に國民學校

新學期から兒童を收容

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

防送放送

[illegible]

後三國志

(55)

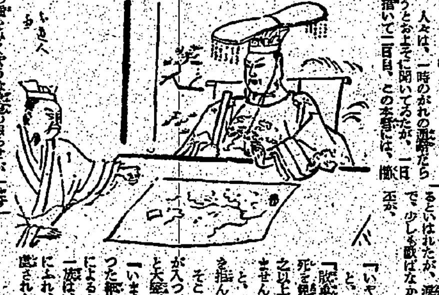
（出師の卷）

吉川英治作

矢野橋村畫

孔明を呼ぶ（一）

[illegible]



賣出開始以來五千人の御支持を得た

藤本の投資信託

第六次申込受付中

申込期間　三月十八日より三月三十日まで

なぜ~~お~~奨めするか

☆安全な貯蓄法だから
☆有利な貯蓄法だから
☆國策的な貯蓄法だから

說明書急送す

藤本證券　[illegible]

癲癇（ヒキツケ）の病
腦貧血

再發防止法（[illegible]）

[illegible]

富吉瀬藥院學術部

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

魯南剿共作戰に武勳
中村少尉等に輝く感狀

【東京支社電話】陸軍省發表（三月二十四日十六時）北支山東省にて行はれたる第二次魯南剿共作戰に於て武功拔群なりし中村少尉麾下十六名並に奥村少尉外一名に對し夫々軍司令官より感狀授與せられ今般畏くも上聞に達せられたり

【東京發】第二次魯南剿共作戰に從ひ昭和十六年十一月七日天險を恃み頑強に抵抗する山東派遣軍第一旅に對し我が奥中部隊池田中隊の中村少尉以下十六名並に奥村少尉外一名の勇士は第一線小隊として寡兵克く敵の虛を衝いて斷崖を攀登し敵の猛烈なる逆襲を物ともせず旺盛果敢なる攻擊精神を發揮して遂に敵の據點五六〇高地を奪取終夜敵の抵抗を排除しつつ同高地を確保し部隊主力の陣地奪取に成功し爾後の作戰を有利ならしめた、この諸勇士の殊勳の武勳は洵に帝國陸軍軍人の龜鑑として夙に同方面軍司令官より部隊感狀を授與されたが今般畏くも上聞に達し二十四日午後四時陸軍省から發表された

陸軍省發表（三月二十四日十六時）北支山東省に行はれたる第二次魯南剿共作戰において武功拔群なりし中村少尉以下十六名並びに奥村少尉外一名に對し夫々軍司令官より感狀を授與せられ今般畏くも上聞に達せられたり

感狀

奥中部隊池田中隊中村少尉
以下十六名
同　奥村少尉外一名

右は昭和十六年十一月初頭第二次魯南剿共作戰に從ひ十一月七日軍除黑、柳泉官莊西南方五六〇高地に據れる山東派遣軍第一旅に對する攻擊において奥中部隊池田中隊の第一線小隊として猛攻之を[illegible]めしも敵は山頂を廻る高さ約二十米に達する斷崖の天險を恃みて頑強に抵抗し鐵壁の如く進捗せざりしが小隊長以下毫も屈することなく十八時三十分頑強なる敵の虛を衝きて斷崖の攀登を決行して敵陣の西南角に突入しその一角を占領せり、然るに敵は猛烈なる逆襲に出で我が死傷續出せるも士氣益々旺盛、斷崖よりなる敵陣を突破して遂に敵陣地最高所たる五六〇高地を奪取するに至る、爾後終夜數次に及ぶ敵の反擊を擊退して同高地の保持を全うし拂曉更に敵の抵抗を排除して城門を內部より開放し以て部隊主力の陣內突入に成功し同地の占領を迅速確實ならしめ延いて爾後の作戰遂行を有利ならしめたり

以上の如く小隊長の旺盛なる士氣は部下小隊の勇敢と相俟つて作戰並に戰局に貢獻せし所偉大にしてその武功拔群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年四月二十一日

軍司令官

縄梯子で敵陣へ攀登
虛を衝いて占領

戰鬪經過

【東京發】去る十六年十一月第二次魯南剿共作戰において新泰縣東方山地の[illegible]掃蕩に任じてゐた山內部隊は十一月六日頃家莊東方一帶に堅固な陣地を占領してゐた敵軍の擊滅作戰を開始、奥中部隊は同日[illegible]東北方三粁の高地上に據る敵を攻擊したが奏功するに至らず夜に入り命令により高地の攻擊を中止、翌七日五時同地を發進、柳泉官莊南方五六〇高地攻擊のため大遮斷に向ひ前進、友軍加藤部隊と共に攻擊の準備を終了した奥中部隊は同日十一時三十分五六〇高地西南方一粁の凹地に部隊を集結、敵狀偵察の結果該地は山頂近く高さ二十米の斷崖にめぐらされた高地上にあつた、然も奥中部隊の攻擊正面の山頂に通ずる道路は南門に至るもの一本のみであり、その道路は溶み敵の集中射擊の下に晒される上にその附近には敵の堅固な

城壁 が築かれてをり假令城門の占領が成つても山頂に到達するまでに斷崖を攀登しなければならなかつた、かうした困難な狀況に部隊は僅に山砲彈六發を持つのみで城門破壞攻擊はなすべき術もなかつた、ここにおいて部隊は城門攻擊を避け斷崖中最も嶮しい西南突角及びその以北に攻擊を變更、部隊は池田中隊を右第一線に、淺野中隊を左第一線に命じ第一線各自携行の

捕繩 をもつて縄梯子を急造、先頭を承はり小隊は十五時三十分攀登作業を開始、[illegible]の鐵刀下方に地形を利用して前進逐次急坂、斷崖、池田中隊は十七時頃斷崖下に到達した、然し西南突角部附近は突擊路の見込みはあるがその他は到る所斷崖であり梯子の使用すら許されず中隊は攻擊の重點を西南突角部に指向せざるを得なかつた、第一線小隊であつた中村小隊は鐵鎚工兵隊の協力により敵の手榴彈及び斷崖上より投下する大小の石塊を冒しつつ西南突角部に三階の梯子を繰りつつ攀登したが同斷崖の中腹に達した適ず小隊長は酒田、松下伍長の兩名に對し斷崖に點在する灌木を利用して攀登すべく命じた、兩下士官は灌木に頼りつつ強行を試みたが同斷崖上には達することが出來なかつた、然し中止することは出來ない、死に物狂ひの強行攀登は續けられ十八時三十分漸く一本の捕繩を斷崖上に結びつけることが出來た、斯くて中村小隊長以下十數名はこの一本の捕繩によつて隊長を先頭に敵彈火を冒し投下石塊を冒しつつ相次いで強行攀登を敢行、先づ酒田、松下兩下士官が敵中に突入、忽ち敵七名を刺殺、中村小隊長は逐次攀登する部下を掌握、激しい手榴彈戰をもつて逆襲の敵を蹴散らしてその一角を占領したのである、然し敵は尚も三方より逆襲、我が突入點附近は彈藥缺乏となり小隊は中隊主力との連絡を斷たれ死傷續出危險なる狀態に陷つた、ここにおいて中村小隊長は敵陣地中の最高地點である五六〇高地を奪取、敵に精神的打擊を與へんとし

敷線 の陣前に對し一擧に強行突擊を敢行、敵の虛を衝いて忽ちこれを占領した、時正に二十時半、然しこれがため突入地點附近は再び敵の奪取する所となり、中隊主力との連絡は全く斷たれ山頂に孤立するに至り爾後夜半に至る間數次に亙る猛烈なる敵の逆襲を受けたが小隊長以下皆に[illegible]る斷崖をもつてその都度白兵戰を敢行これを擊退、夜を徹して山頂を死守したのである、然もこの間中村小隊長は翌八日拂曉以後の戰鬪を有利ならしめるために南門の敵を陣地內から攻擊して部隊主力を

誘導 しなければならぬと考へ八日六時山頂確保のために奥村少尉外一名を派遣し自らは三分十名を指揮して南門に向つたが、南門附近で我が射擊する敵の狙擊を受けつつも南門の敵陣に成功、陣地內を掃蕩したのである、時に八日七時、これがため奥中部隊主力は容易に敵を北方に突破南門より進入した友軍加藤部隊と協力、敵を驅逐、十時に同高地の掃蕩を完了したのである

兩中尉の略歷

【臺南電話】〇〇二十四日發同盟】第二次魯南作戰の五六〇高地攻略に當々の武勳を擧げて感狀を受けた中村清夫中尉は福岡縣宗像郡南郷村の出身、昭和十五年八月少尉に任官、北支第一線部隊に配屬となり、同十七年三月中尉に進級した、又中村中尉と共に決死隊員として奮戰感狀の榮に輝く奥村哲一中尉は大阪市大正區泉尾中通り三ノ五三の出身、現在東京市杉並區荻窪町三ノ九ノ一、昭和十三年三月東大法學部卒業、昭和十五年十一月少尉に任官され同十七年八月中尉に進級した

內閣顧問會合

【東京發】第一回內閣顧問會は二十四日午前十時半より首相官邸に開催、政府側より東條首相以下各國務大臣並に鈴木企畫院總裁、星野書記官長、森山法制局長官、佐藤軍務局長、岡軍務局長、顧問側は豐田顧問を除く六顧問出席、首相並に各國務大臣と顧問との間に種々懇談を重ね正午散會した、次回は二十九日開催の豫定である。

議會あす閉院式
貴衆兩院の議事終了

【東京發】衆議院は二十四日午前十時から院內に議員、總理職員を會し前日に引續き議事を進め夫々審議を決定、又決算委員會は二十五日午前十一時から開會、今井新造氏（山梨）の質問に對する安藤國務相の答辯あつて審議を終り同日午後零時半院會の代表士官に歸つた上委員會の處置を決定、午後一時より院會の本會議に上程各委員長の報告あつて之を議決し一切の議事を終了、貴族院は二十五日午前十時より本會議を開き松井茂氏（同和）より一身上の辯明あつたのち日程に入り上程各委員長の報告あつて之を議決、衆議院とも決戰下多大の收穫を收めて同議一切の議事を終了、かくて兩院は休會中閉院、建築、決算並に議員提出の建議案（衆議院）外各省大臣、同局長、地方局上の各關係官、內閣職員、地方官等が參列し二十六日行はれる

時から院會で豫て留保中の貴族院議員の建議案並に衆議院提出の建議案の上程を議し、安藤國務相から本會議の代表者に對した上委員長の處置を決定、二十五日午前十時の本會議を迎へる事となつた、而して政府は特にこの日東條首相が「內外情勢の報告」に關し發言したき旨を兩院に通告し來たつたので兩院は日程に入るに先立つてこれを迎へ東條首相の報告あつてのち日程に入り各委員長の報告あつてこれを議決、二十六日午前十一時貴族院議場に於て閉院式が行はれる

首相現情勢を報告

【東京發】第八十一議會は既に豫算以來百六十億餘りに上る昭和十八年度豫算並に政府提出法案八十九件を悉く通過成立せしめ衆議院は九日から、貴族院は二十二日以降院會の處理を迎へたが衆議院は二十四日決算委員會の處理を決定した、貴族院二十一日決算委員會は二十五日午前十一時相の報告に引續き各委員長の報告を

戰時輸送力確保に
港灣行政の一元化成る

【東京發】戰時輸送力確保の要請に應じ港灣行政の綜合一元化を圖つたことに關しては既に去る十一日の閣議において「港灣行政の綜合調整に關する臨時措置の件」を決定、各省を通じて政府の諒を受け海務局、鐵道局、工務官等の關係地方機關の行政を綜合調整せしめることとしたが、政府はこれが具體的打合せを行ふため二十四日午後一時より首相官邸に地方長官を招集、中央側より東條首相兼內務、大藏、陸、海、外、商工、遞信、鐵道、厚生の各關係大臣、內閣職員、地方官等が參集地方長官をして中央各廳の官吏より一日の閣議決定要旨が說明された、これに依つて總理大臣は北九州（門司、八幡）神戶、大阪、名古屋、東京、京濱、東京港、東京警備の生產擴充上重要なる港灣を指定、當該港灣所在地方長官をして中央各廳官吏よりの訓令に基き地方各關係官廳に對して必要なる指示權を行使することを可能ならしめた、尙地方長官の指示すべき重要事項については豫め總理大臣より示達されることとなつてゐる、政府は既に戰時行政職權特例法並に戰時行政特例法を公布し中央の指示權強化に依つて各種行政の綜合一元化を圖る方針でこれと相呼應して地方長官に對し指示權を付與することに依つて港灣行政の綜合運營、輸送力の確保を圖り港灣荷役の能率增進に向ひ後四時前散會したが、同時に同日午後四時情報局よりこれに關する十一日の閣議決定要旨が發表された

港灣行政の一元化を圖つたことは今回の措置が同令臨時措置によるものであり、將來尙行政機構の整備に依る恒久的措置を必要とするものであるとはいへそれへの第一段階といふ意味で頗る時宜を得たものである、閣議決定の要旨左の如し

港灣行政の綜合運營に關する臨時措置の件

第一、方針　重要物資の生產擴充のため港灣荷役力を增强し特に海陸の連絡を圖ること、最近の要請に應じ港灣の最も密接なる關係にある地方長官を中心とする綜合的運營を圖らんとす

第二、要領　一、鐵鋼、石炭、輕金屬、肥料及び航空機等重要軍需物資の生產擴充及び主要食糧に關し必要ある時は地方長官は政府の旨を受け稅關長、海務局長、鐵道局長、內務省土木出張所長、工務官、勞務官、石炭販賣官及び陸海軍工廠監理官に對し港灣運營力の增强につき必要なる指示をなすことを得るものとすること

二、前項の指示は內閣總理大臣の指定する港灣につき且つ必要なる事項に於てこれを行ふことを得るものとすること

三、第一項の地方長官の指示は所管長官の訓令に基くものとすること

四、本件諸指示と相俟つて地方長官主宰の下に稅關長、海務局長等關係各機關の臨時緊密に連絡する協議會を設置し綜合運營上必要なる事項を協議せしむること

六、地方長官を中心として綜合調整すべき主要なる事項は概ね左の如きものとすること

イ、現在の海務局及び稅關所管事項（法令及び手續きの簡素化を含む）

ロ、實行に關するものを通じ荷役、[illegible]及び埠頭の作業及び荷役力の增强に關する事項

ハ、港灣に於ける海陸荷役作業及び[illegible]に關する事項

ニ、港灣に於ける土木建設工事の施行に關する事項

ホ、臨港地帶に於ける工場建設その他の施設との總合調整の保持に關する事項

情報局發表

【東京發】政府は戰時輸送力を確保強化する爲め當面の要請に應じ特に重要物資の生產擴充上極めて緊要なる港灣荷役力の增强を圖るため各般の施策を講じつつある次第であるが港灣關係の行政は現在各種機關に分散してゐるため戰時下の重大事態に對應してその綜合運營能率を最高度に發揮するにつき必ずしも十分ではない憾みがあるので今般暫定措置として現在行政機構の閣議決定を行ひ差し當つて應急措置として內閣總理大臣の指定する重要港灣について當該地方長官をして政府の諸施策を受け港灣運營力强化の實施に立ち港務局、稅關、鐵道局、海務官等の關係機關の行政を綜合調整せしむる事とし且つ所要に應じこれ等機關に對し必要の指示をなし得る事としたのである、本指示は必ず訓令に公布せられたる行政の主旨に依る中央に於ける內閣總理大臣の指示權の活用での外に基く各廳行政の綜合一體的運營の方針に相呼應し地方に於ける港灣關係各廳行政機關の有機的協力體制を圖り、海陸運輸の圓滑的確なる運行を企圖したものであつてこれにより關係地方機關はもとより更に進んで關係官民間の連絡を一層緊密ならしめ益々戰時輸送力の增加に力を致し以つて重要物資の生產增强に萬遺憾なきを期せんとする次第である

文化戰でも頑張らう！
丸善アテナインキ
ATHENA

大藏辭令

【東京發】大藏省二十四日左の如く發令された
名古屋稅關長（二）
任名古屋地方專賣局長　新　[illegible]

軍票の新規發行廢止
四月以降中南支に於て

【東京發】四月以降中南支における軍票の新規發行廢止に關しては二十四日支那派遣軍並に在南京帝國大使館共同布告を以て發表を見たが、これに關し大藏省では同日午後四時大藏當局談を發表し

一、新規發行廢止後も軍票の流通及び軍票建價貨物の存續を認め圓滑に儲備券による通貨統一に移行する

一、從來物資調整のため中南支よりの輸入物資に實施して來た軍票則特別換算率を用ひる方法も廢止し爲替交易調整特別會計の運用により輸入の圓滑を期する

旨を明かにした、大藏當局談左の如し

中華民國國民政府は昭和十六年一月中央儲備銀行設立以來その育成強化と同銀行券の流通擴充に努めわが方もこれに全幅の協力をなし來つたのであるが、同銀行の基礎もいよいよ充實して來たのでこの際これが確立に一段の協力をなすこととし來る四月一日以降中南支における軍票の新規發行を停止して國庫金の支出並に銀行の預金、貸出、爲替等の支拂は原則として軍票を使用せず總べて中央儲備銀行券によることとした、しかし軍票の新規發行停止後と雖も直ちに市中にある軍票を回收しまたは切換ふるが如き措置をとることなく軍票建價格、債務を儲備券建に軍票建債權、債務の存續は認められ中央儲備銀行券のみ使用せらるる狀態に圓滑に移行せんことを期してゐる、尙各般の所要資金については中國側の協力により支障なく運用により爲替交易調整特別會計の方針である

從來軍票建で行つて來た中支からの輸入物資については中南支の生產品別の特別換算率を用ひる方法もこれを中止し爲替交易調整特別會計の運用により輸入の圓滑を期する

【上海二十四日發同盟】軍票新規發行廢止に伴ふ日本側當局談（二十四日十六時）
支那派遣軍總司令官
中華民國駐箚特命全權大使

來る四月一日以降軍票はその新規發行を廢止せられ國庫金の支出及び銀行における預金、貸出、爲替の支拂ひは原則として軍票を使用せず總べて中央儲備銀行券によることとなりたり、從來軍票は日華兩國民の間に頗る信頼をもつて使用せられ又昨年五月以降中央儲備銀行券と並んで中國通貨の安定に努めたるも今後は軍票の新規發行廢止によりここに中央儲備銀行券による通貨統一工作はその完成を見るに至れり、右は國民政府と共に深く同慶に堪へざる所にして今後國民政府の政治力は益々強化せられ民衆の信頼を増し中國經濟の運行は益々圓滑化すべし、然れども軍票の新規發行後と雖も市中における軍票及び軍票建價格、債務等の存續はそのまま認め直ちに市中にある軍票を回收し又は債權、債務を切換ふることなし

中國經濟活潑化す
日華發展に寄與甚大
日本側當局談

軍票は日本國十八圓の割合にて中央儲備銀行券百圓に對し軍票十八圓の割合に定められてより軍票の價值は一應安定してそのため中央儲備銀行券工作は緊密化しての價值は右の比率に安定し、この間我方は常に全幅の協力をなし來りしが今般軍票の新規發行停止により ここに中央儲備銀行券の一本化を見るに至り、日華兩國間の相互信賴は益々鞏固となり、中國の經濟建設は進捗を見るに至るべし、惟ふに日華兩國は[illegible]日本國十八圓の割合が適用されること勿論であつて、わが方においても同樣の措置を講ずるに至れり

軍票新規發行停止後における中央儲備銀行券と日本圓との相場は[illegible]であつて、わが方においても同樣な[illegible]軍票新規發行廢止を期待するものである、軍票新規發行停止後における中國經濟の新段階に依り中國經濟は益々發展し大東亞建設の一環として寄與すること多大なるを期するものである

汪政權治下における中國側の自主的經濟發展の基礎は今や確立せられつつある、この秋に當り儲備券による中南支の通貨統一が完成の域に達したことは[illegible]にある中國側の經濟建設上に慶賀すべきものがあるのであつて物資、通貨の兩面から中國經濟が急速に自主的發展を遂げ大東亞建設の一翼として完全に寄與することを期待する

軍票は昭和十二年秋以來中國全般の交易上重要なる任務を擔當し我が方針として、我國の信用を得たる經濟工作の一翼として中國側の信頼を得たる經濟的協力の[illegible]は日華兩國間の[illegible]の指導によつて中央儲備銀行及び國民政府の信用は益々確立し右の通貨の安定を確信するものである

大東亞大臣談

【東京發】中南支における軍票の新規發行廢止に關し大東亞省では二十四日午後四時左の如き大東亞大臣談を發表した

今回中南支において軍票の新規發行を廢止されるに至つたことは儲備券による中南支通貨統一の完成を意味し、中國通貨制度の發展上一新紀元を劃するものであるのみならず、中央儲備銀行の基礎愈々鞏固にして國民政府の信用頗る厚くなりたる證左である、本年一月參戰以來一箇月餘を經過したに過ぎないが、その間中國における戰時經濟體制の整備は急速に進捗し物價の統制、物資の流通並に國民政府の中樞的經濟機構たる全國商業統制總會は既に設立を見て近く事業開始の段階に入ることが期待せられ租界回收、治外法權撤廢の實施等と相俟つて國民政府の自主的經濟發展の基礎は愈々確立せられつつある、この秋に當り儲備券による中南支の通貨統一が完成の域に達したことは慶賀に堪へない、軍票は中國經濟の運行上多大の貢獻をなした、今後における軍票の流通及び軍票建債權債務の取扱については從前の通り[illegible]る措置をとらず、これが圓滑な處理を期し、又これに依り國民政府の經濟的自主性は愈々強化せられ、而して中央儲備銀行券の價值は愈々安定を見、日華兩國間の資金の交流、物資の流通は圓滑となりたるをもつて中央儲備銀行の基礎は愈々鞏固になるべく國民政府の信用を增し日華兩國の共榮に寄與することを確信するものである

對日空襲に虎視眈々
在支米空軍の動向概觀

【南京二十三日發同盟】大東亞戰爭第二年における日米決戰の火蓋は南太平洋方面における航空殲滅戰をもつてその幕を切つて落し現在尙熾烈なる激戰を展開中であるが一方支那戰線において米國は支那大陸を飛躍的基地とする對日空襲を企圖し着々在支米空軍を強化し虎視眈々としてゐる、今日までにおける在支米空軍の經過及び將來の動向を概觀すれば次の通りである

一、現況並に現在までの變遷

二月十日米國は從來インド空軍の麾下にあつた在支米空軍を切り離し獨立の第十四航空隊に改編、シエンノート少將を司令として在印空軍（司令ビツセル少將）と並立し印支航空運輸隊司令スチルエルの直轄下に編入せしめた、同部隊に未だ昆明以西方面に集結してゐるらしく時折少數機で滇支國境方面に出動して來るがその主要道程は大體次の三期に大別することが出來る、この數次道程はそのまま米最高統帥部の對日戰爭指導方針の變遷を物語つてゐる

イ、第一期　この期間は米義勇志願隊と稱し在支米空軍の母體ともいふべき時代で大東亞戰爭勃發より昭和十七年七月上旬に至る期間、本期間中米國は支那に對し正規の空軍を派遣せず飛虎空軍の米人搭乘者をもつて義勇志願隊を組織し對日戰爭に對する準備工作を企圖してゐた程度で、日本軍の對日戰爭に對する準備工作が不十分であつたとは[illegible]、當時の米最高統帥部の對日戰爭觀念はこの範圍を出でず義勇志願隊の活躍にも見るべきものがなかつたのは當然である

ロ、第二期　昭和十七年七月中旬より本年三月上旬に至る間であるが此期より支那派遣米空軍と改稱して第廿三追擊隊及び爆擊隊をもつて對日空中ゲリラに出動してゐる、本期間において米國は從來の義勇志願隊を改稱して正式に米航空隊を組織し兵力の增强を行つた、これは米國が南方で對日攻擊の據點を喪失した場合に備へて大陸を最後の對日據點とする必要を痛感したことによるが向當時の在支米空軍は我が完璧の制空權に太刀打ちするだけの兵力を保持することは困難であつた、その理由としては在支米空軍の指揮系統が在印空軍に隸屬してゐたことと世界戰線の擴大により支那に對する補給が困難化したことが擧げられ從つて本期間中在支米空軍は僅かに遊擊的活動を續け重慶側にデマ宣傳資料を提供したに過ぎなかつた

ハ、第三期　本期間において在支米空軍はインド空軍と肩を並べる獨立航空軍に昇格されたがこれは米首腦部が支那を基地とする對日攻勢に本腰を入れたものと解され米國の決意を窺ふに十分である

對米英陣營の時機が到れたとすればビルマルートを通ずる米國航空行機の重慶向輸送は相當量に達し隊員と共に支那を基地とする航空戰力は大陸の我が占領地に對し將又南方作戰に對し相當の威力を發揮したことは想像に難くない、この米國の對日戰に對する準備工作と米空軍の盛況に照應する準備工作が不十分であつたことが窺はれる

二、戰鬪法の變遷

米義勇隊自體の戰鬪技術はこれは謂として隊としては見るべきものはなかつた、即ち隊員は未熟で少數機による無謀な奇襲を行つたが、その後效果が歲少の米要と見れば直ちに姿を消し引揚げると見るや現はれて攻擊する空賊狙ひ的戰法に終始した、然るに昨年七、八月頃から敵の戰法は漸く進步し同年九月以降は全く遊擊戰法をとるに至つた、現在は昆明を含めてビルマ方面に現はれてゐるのみで戰意の回復に汲々としてゐる、又最近歸國した在米重慶空軍飛行士の技術も既に試驗済みで、今後の活躍も期待である

三、將來における動向

イ、兵力增强　在支米空軍は今後の改編により在印米空軍と對等の地位に置かれたが從來搭乘人員の補充は東南在印米空軍に頼れる所であるが最近米國は三百名の技術員を重慶に派遣するとか、昨年十二月ロレンソマルケスに入港した船には約二千五百名の米國航空隊員が乘込みインド方面に送られたとか傳へられてゐるがこれは米國がインド經由で在支空軍兵力增强に努めてゐる證左である

ロ、對日攻勢計畫　今後の戰略に伴ふ兵力增强によつて今後は飛躍的に日本本土の空襲と我が補給路の攪亂を企圖しつつあり、總つてその戰法も制空權獲得を目ざして決戰を求めんとする傾向にある

ハ、重慶空軍に對する指導體制強化　米國による兵力增强の暁は重慶空軍に對し發言權を增大するものと見られ、一方在米重慶飛行士の歸國と共に米空軍の重慶空軍に對する指導權は愈々强化されてゐる以上の如く大陸に對する米國の關心は今後益々深まりこのことが在支米空軍の士氣を大いに昂めると共に重慶の抗戰にも影響するものと見られてゐる、而してこれは最近米國大使館が蘭州と成都に航空事務所を設置するに決し重慶との兩地に異常な關心を寄せてゐることと思ひ併せて將來における在支米空軍の活動は頗る注目すべきものがあり、我在支航空部隊は斯かる敵空軍の新動向を監視しつつ鐵壁の陣を布いてゐる

樞密院本會議

【東京發】二十四日の樞密院定例本會議は天皇陛下の親臨を仰いで午前十時より開會、鈴木議長以下各顧問官、政府側より東條首相以下各關係官出席

一、樺太廳官制改正の件
一、樺太廳官制改正に伴ふ內閣官制外三勅令中改正の件
一、國民學校令外四勅令中改正の件
一、樺太における國民學校教員の俸給等の負擔に關する件
一、在關東州及び滿洲國帝國臣民教育令

につき全會一致これを可決、同十時二十分散會した

タイ國水害義捐金
六十八萬餘圓を手交す

【東京發】昨秋タイ國を襲つた大洪水に對しわが國では直ちに池田成彬、藤原銀次郎氏を發起人代表として「タイ國水害義捐會」の組織となつたが、朝野の同情は頗を並ず して義捐金醵出となり、その總額は醵り集つて六十八萬九千六百七十九圓七十九錢となつたので二十四日午後四時東京日比谷の在京タイ國大使館においてタイ國東京事務局長タイ國水害義捐會幹事長會長氏、藤原銀次郎金融委員池田成彬大野翻太郎兩氏からディレック大使に手渡された、渡す兩氏も受取る大使も相共に大東亞建設に邁進する民族のみが知り得る同情と感謝に面を輝かせ大使はタイ國民を代表して心から日本朝野の好意に對するタイ國民の感謝の辭を述べ義捐金を通して日タイ兩國民の心は更に美しく堅く結ばれた

ホールを司令に任命

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】ワシントン來電＝米國陸軍省はカサブランカに常駐作戰基地を設置し右司令官に少將ジョン・エル・ホールが任命された旨廿三日發表した、同時にアフリカ水陸に於ける敵部隊を統制しホールが同司令を兼任する旨發表された

パーモ長官一行
歡迎の晩餐會
陸海相主催

【東京發】パーモ長官一行は二十四日午後六時から東京芝水交社における陸海兩相主催の歡迎會に臨んだが東條陸相、嶋田海相、杉山參謀總長、永野軍令部總長外九十餘氏列席、水交社二階の大廣間に陸海軍の將星綺羅星の如く居並ぶ裡に着席したパーモ長官一行はお馴染ビルマ服も美しく和やかに食事歡談を共にした宴半ば嶋田海相は主人側を代表して

パーモ長官には大東亞戰勃發以來よく皇軍に對して寄せられたる多大の御心盡、御勞力に對して深く敬意を表する次第である、今や大東亞戰は決戰の段階に入り益々米英擊滅の戰ひに邁進せんとする折柄、パーモ長官閣下一行が日本を來訪せられ、一層日本に對する認識を深められたことは頗る意義あることである

と挨拶を述べて盃を擧げれば、パーモ長官は

新生ビルマの誕生は偏つて皇軍將兵各位の御努力に他ならない私は先づ世界に冠たる日本帝國陸海軍各位に對し心からなる敬意を表する次第である、私は現地にあつて眼の邊り皇軍陸海軍の威力に感激して居りましたが、今回の訪日に依り一層その信頼と敬意とを深めたものであります、今後身を挺して米英を撃滅し、大東亞共榮圈に邁進せんとするものであります と自己の決意を紅潮させ烈々たる意氣と皇軍への信頼と新生ビルマの力強い建設の努力を等ふ挨拶を述べ、盃を擧げて帝國陸海軍の赫々たる戰果を祝し盛會裡に散會した

・三三〇億貯蓄・
もう一息の頑張りを
山一の投資信託で！
有利な配當と元金の增加も樂しめる面白い貯蓄法
只今第六次の申込受付中。至急御申込下さい
一口五百圓
說明書贈呈
山一證券株式會社
臺北支店
臺北市京町二丁目十一番地

けふの兩院

【東京發】
貴族院　本會議午前十時開會、東條首相より最近の內外情勢に關し發言あり次いで松井茂氏（同和）より一身上の辯明あり終つて日程に入り議題十件を採擇して散會

衆議院　本會議午後一時開會、貴族院同樣東條首相の報告あつて後請願委員長の報告を採擇次いで昭和十六年度決算を採決急上程可決して散會、委員會午前十一時決算委員會

人事

▲水津彌吉氏（臺銀頭取）二十四日空路歸北
▲森尾外氏（海南製粉專務）二十四日空路歸北
▲藤井田氏（大和興業社長）二十四日屛東へ來月四日歸北の豫定

けふの官報

▲府令、臺灣地方稅規則中改正、地方財源調整交付金交付規則、▲告示、內地產（燒酎）石灰粉末の最高販賣價格指定、醫藥品の最高販賣價格指定中改正、運動具の最高販賣價格指定中改正、アルミニウム及アルマイト製容物の最高販賣價格指定中改正、伸銅品の最高販賣價格指定中改正

相撲と野球
野球界改題
三月十五日號
價三十五錢
東京本町　博文館

擊ちてし止まむ　米英擊滅のための相撲論
　日本錬成敢鬪グラフ（相撲寫眞口繪八頁）　小島六郎
大西鄕の相撲錬成
　・苦闘の春場所　名寄岩靜男
相撲情實論……大井成介（横山）
　・わが敢鬪譜　神風
勝負に就いて　木村庄之助
　（歷代の近世名力士物語・安藝ノ海と双葉山の話・大關石黑の土俵拾ひ話・[illegible]）
◎古今禁じ手　增島信吉
◎め組の喧嘩雜考　桑原[illegible]
◎相撲褌に就いて　花坂
◎滿洲巡業思ひ出噺
今と昔の相撲觀　栗島狹衣
戰ふマイクから　和田信賢
相撲ところぐ　石黑敬七
血戰のあと（對談）　淺野長武・安藝ノ海
★魂の野球　日學生野球の改革……加茂丈夫
　（飛田穗洲）　▽野球問題をめぐつて……野村達一
★後樂園襍記……冬々亭主人
　・突堅する三選士　大村一藏
★日本野球新作戰論　鈴木惣太郎
　・名三壘手　淨村・苅田・野口選手
★日本野球の徹すべき性格　內田一夫
　（新時代野球論・野球道の審査・[illegible]）
決戰と野球
日本野球春の陣展望　北楨逢

中央公論社の新刊と重版
東京都丸ノ內ビル五階　振替東京三四番
中村清二著　田中館愛橘先生　價二・二〇　〒一五
日本近代科學の正しい意味での發祥とした日本的發足、それから今日までの失の掃な日本科學の進展──先生の生涯はそのままひたむきな科學への情熱のうらづけと共に、その歷史的な文獻中すら我々に多くの教訓と、科學への愛着を強ひる。先生の最も身近で、初期の愛弟子たる中村博士の手になる名著。（四月五日發賣）
舟橋聖一著　りつ女年譜　價二・二〇　〒一五
收めらる所、りつ女年譜、川音、赤見、血統、拾石、頌碣等七篇、正しき傳統の上に立ち、現實に肉薄する、眞の創造精神に燃えた舟橋氏の近業は此處に正に脂が乘り切つてゐるといへよう。（四月五日發賣）
村松梢風著　本朝畫人傳（卷五）　價四・五〇　〒一五
久しく待望されてゐた、畫人傳第五卷である。多く雪舟から數十畫人の業績を通し、國民藝術の發展への熱誠を、祖國への熱愛と、新なる發足の礎石たらんとして描く。（四月五日發賣）
好評重版
森田たま著　隨筆歲時記　價二・二〇　〒一五
森田たま著　針線餘事　價二・三〇　〒一五
岡本かの子著　老妓抄　價一・八〇　〒一五

河出書房・新刊　東京市日本橋
藤津正志著　印度支那の原始文明（A5判四五〇頁）定價六・〇〇
印度支那に於ける先史時代の原始文明を東西の文獻を參照し多數の圖版圖表を挿入して綜括的に概說したもので、要領よく而も正確に纏め說くこれと關聯する大東亞諸民族をも含めて述べてゐる。（十五日頃發賣）
ダンツェル著　大場千秋譯　原始民族の文化と宗教（B6判三六〇頁）定價二・二〇
原著者は東洋民族學に造詣の深い現德の碩學で彼自身が採訪した資料を驅使して、民族を精神の側、即ち民族心理學の主要問題として理解しヴント以來の民族心理學に新視野を拓いた注目すべきもの。
北原白秋著　歌集　牡丹の木（四月重版）
黑檜以後、著者の晩年まで即ち國民詩人として進境を示し而も著者の病つた心の國の極致を示した短歌を悉く收錄したもの。
香ひの狩獵者（詩文集）　定價二・八〇　〒三〇
白秋歌集Ⅰ・Ⅱ　白秋詩集Ⅰ・Ⅱ　白秋詩歌集全八卷　內容見本呈價各三・四
三木清著　哲學ノート（正・續）（重版出來）　價二・〇〇　〒一〇
內田銀藏著　歷史の理論　定價三・五〇
和歌森太郎著　修驗道史研究　定價四・五〇
新刊書籍の御注文は東京の本社又は大阪市西區阿波座上通一丁目の大阪支社へ直接お申込下さい、振替東京一六八八〇一へ御申込下さい

高山書院
東京市神田區小川町二ノ十　振替東京八三九八五
最新刊
前田蓮山著　原敬傳　上卷　（四六判四七〇頁）價三・〇〇　〒一五
平民宰相、力の政治家としての人間原敬の生涯を活寫し、時局下萬人必讀の書。
山崎丹照著　內閣制度の研究　（A5判四八〇頁）價五・五〇　〒二〇
日本出版文化協會推薦
南方選書
後藤朝太郎著　南洋の華僑　價二・三〇　〒一五
南方九百萬華僑の生活と感情とを描く。
樋口麗太郎著　熱帶の生活　價一・八〇　〒一五
大東亞戰下、南方研究の好ましき指示書
水谷乙吉著　かんぼじあ史　價二・〇〇　〒一五
佛印東埔寨の文化歷史に就いて說く
水谷乙吉著　安南の宗教　價一・八〇　〒一五
安南人及びその宗教に就いて詳述す
書版重版
集田一郎著　交通政策論　價二・三〇　〒一五
今村忠男著　軍票論　價二・二〇　〒一五
松田吾文著　阿片戰爭　價一・五〇　〒一五
堀川直子著　續・女性の言葉　價一・八〇　〒一五
佐伯敏男著　勞務配置論　價三・〇〇　〒一五
神馬新七郎著　造船物語　價一・五〇　〒一五
大島與平著　成吉思汗　全傳　價一・八〇　〒一五
丹羽文雄著　二つの都　價一・八〇　〒一五

社説

綜合食糧政策の樹立計畫

過渡的施策より離脱せよ

一

現行島内の米穀配給統制規則は政府の臺灣米穀移出管理令の施行に伴ひ、昭和十四年十月府令第百十號を以て公布施行され、爾來時局に應じて部分的の改正を行ひ、以て今日に至つてゐるが、現下内外地の米穀事情は急激なる變遷推移を見、現狀と睨み合せて到底不合理不備の點少からざるに鑑み、今回米穀並びその改正の必要を生じ、既に大體の成案も作成された。

併し、現下の食糧問題はかうした配給部面のみの改正を以て企圖政策の完全を期するを得ず、又現時局に備へる拔本的施策でも無いので、右米穀配給統制規則の改正は一時保留し、改めて食糧問題の一切を綜合せる施策の制定に着手する方針を決したと傳へられるが、之は時局下誠に適切なことであつて、根本的な戰時食糧政策の觀點から見ると、この種從來の施策は孰れも過渡的施策の域より離脱する能はず、今後の百年の計とは云ふことが出來なかつたのに鑑み、この際さうした域から一歩を進めて拔本的政策を樹立するのは、國内戰時體制強化の見地からも特に必要なことであらう。

二

いま米穀の配給統制は、[illegible]の改正を經て一面の配給から消費に至る[illegible]年前との間に配給が適切に定められ、或は統制品目も是正されて米穀に關する限りは殆んど完全な配給方法が行はれてゐるが、未だその域に於て十分と云ひ得ない向もあり、從つて之等の方面に於ては主食物を米にのみ依存せず、甘藷その他多角的に之を賄らんとしてゐる。然るに、現下の配給統制は主として米穀のみに行はれ、他の補助的食糧は大體自由販賣に委ねられて居るので、そこに偏在、買溜み等が生じて兎角圓滑なる配給を阻し思ひ亂れの生ずる場合もあるが、之等は他の主なる副食物とともに綜合的な配給統制を行ひ以て可及的に圓滑な配給を期すべきである。

又、價格の點に於ても、米には現下國民の收入基準から見て價格な公定價格があり、全般的にそれが守られてゐるが、他の自由販賣の食糧品には殆ど公定價格はあつても、主食たる米と睨み合した上で決定されたもので無いものも尠くない。例へば米と甘藷、蔬類その他多くの副食物には、古くからその價格に大體の基準があつたのに、戰前の初期時代米のみ抑へて他を放任した結果この基準は破られ、或は米と蔬類が價格を逆轉したるを始めとして幾多の變態的現象が起り、その變態的現象が常住の現象として認められて公價を定め以て今日に至つてゐるものも見出される。さればかくの如き價格の並列も亦綜合食糧政策の見地から是正し、その調整を期さねばならないと思ふ。

三

更に、如上の物資、價格の部門から到つて生産にも綜合食糧政策の手が伸びねばなるまい。即ち、島内に於て生産されるものに對して、統計その他資材の供給に圓滑ならしめ、又農村勞力の調節に適切なる制限を加へて一定の農産物生産に最低の勞力を確保するに努むべきである。

時局を認識する農民は、生産資材が欲の如く、圖書に行き渡らない中にも增産の[illegible]

日佛印銀行協定調印式＝寫眞は柏木正金頭取（右）とガネー印度支那銀行總監督

食糧增産へ邁進

決戰豫算盛る　臺灣農會總會

[illegible]

臺灣農會豫算概要

第一、昭和十八年度一般會計

一、事業費	[illegible]
1、有用動物增殖奬勵費	[illegible]
2、[illegible]	[illegible]
3、出版物發行費	[illegible]
4、[illegible]	[illegible]
5、[illegible]	[illegible]
6、[illegible]	[illegible]
7、食糧增産對策協議會費	[illegible]
8、[illegible]	[illegible]
9、[illegible]	[illegible]
10、表彰費	[illegible]
11、南支南洋農業開拓費	[illegible]
12、[illegible]	[illegible]
13、品評會、競作會費	[illegible]
一、補助金	[illegible]
一、積立金	[illegible]
一、借入金償還金	[illegible]
一、豫備費	[illegible]
支出合計	[illegible]

第二、昭和十八年度特別會計

轉廢業共助金支出

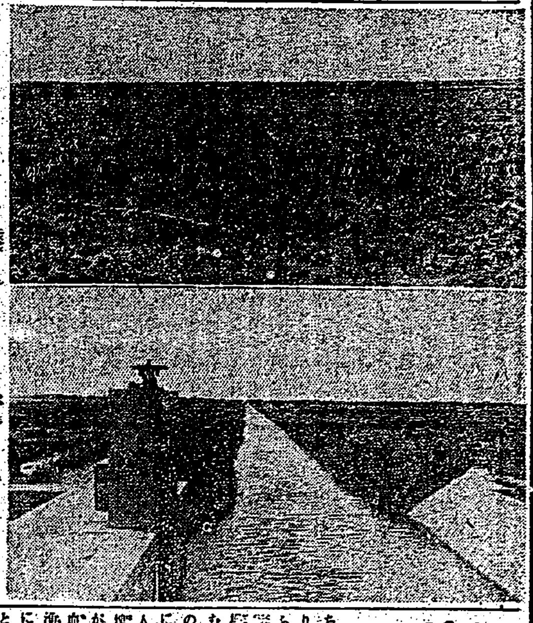
統制會社設立　蠶糸業再編對策

【東京電話】日本蠶糸統制會社第二回設立委員會は二十三日丸の内[illegible]

『干拓、開墾の好模範』

崙背　土地改良へ驀進

[illegible]



戰爭保險料引下

[illegible]

〝基地臺灣〟の建設

東亞經濟懇談會臺灣委員會第一回　總會の收穫

[illegible]

輸送增強對策

副見交通局總長

[illegible]

化學工業確立

池田工研所長

基地　[illegible]

苛性　ソーダを始め硫子工[illegible]

石灰　石も亦[illegible]

三基　[illegible]

計畫交易確立

田中商政課長

即ち　[illegible]

機構　は從來の貿易[illegible]

向へ　[illegible]

かく　[illegible]

再編　[illegible]

全面　[illegible]

精粹、擧げて戰爭へ

軍部率先　發明特許を公開

【東京本社特電】大東亞戰完遂に[illegible]

鬪ふ熱帶園藝

日本農學大會で輝く發表

鳳山試驗支所

[illegible]

生命・光あり

船と人生哲學

古來本當に偉かつた人達――[illegible]

[illegible]

公債消化に戰ふ臺灣

明年度は〝四千萬圓〟に挑む

[illegible]

二千七百萬圓

本島郵便貯金新目標額

[illegible]

タール製品の使用認定調べ

[illegible]

外貨債處理法臺灣でも實施

[illegible]

戰時災害對策

地方税規則改正

[illegible]

甘蔗の多收穫確保

新竹州の耕種改善對策

【新竹電話】新竹州では甘蔗多收穫の確保を圖る爲め耕種改善と奬勵金交付の獎勵方法を講じつゝあるが[illegible]

小麥標準品査定會

[illegible]

物價統制調査打合會

[illegible]

遊興飲食税は國税一本

[illegible]

不急の旅行を制限せよ

[illegible]

商況（廿四日）

兜町前場況

[illegible]

兜町後場況

[illegible]

東京國債前場

東京銀行實株

東京短期日步

東京長期總取組

東京短期取組噸合

東京長期後場

東京短期後場

大阪短期後場

[illegible]

劃期的調節機能體

男性ホルモン製劑

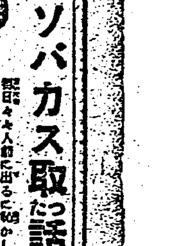
ミアクトン

病弱者に用ひて頓に元氣を增強す。殊に胃酸過多症、婦人更年期障害、精氣缺落、心臓性喘息等に特効

（注射液・錠劑）

東京市京橋區京橋一丁目

ラヂウム製薬株式會社



私のソバカス取った話！

[illegible]

敵彈下決死の梯子

敵彈下決死の梯子 短劍で肉彈突入

壯烈五六〇高地攻略戰

【北支前線二十四日發同盟】第二次魯南作戰に参加し山東共匪軍の牙城五六〇高地攻略戰に赫々の武勲を建て壯烈戰死を遂げた光榮の中村隆次中尉（當時少尉）を北支前線○○に訪へば武人最高の榮譽に感激して次の如く五六〇高地攻略血戰の模様を語つた

當時自分は岡井部隊の一小隊長として十一月四日行動を開始し五日山東共匪軍の[illegible]

擊破 しつゝ共匪軍の牙城五六〇高地に迫つたのである、この高地は切立つた絶壁がぐるりと取巻きその下に山腹を匿みこの断崖が二段にも三段にもなつて全く天然の要害であつた、敵はこの断崖を抉り抜き一米置きにトーチカを造り前面を草で擬裝してゐるので全然見えなかつた、攻撃するにも取りつく箇所がなく味方の犠牲を徒らに多くするのみだつたので[illegible]部隊長は一計を案じて各隊に二箇づつの梯子を作る様に命じられた、愈々十一月七日午前十時から[illegible]の突撃を開始し、[illegible]中尉（當時少尉）が右第一線自分が左第一線中央に[illegible]を配置して午後三時突撃を開始した、この時[illegible]○○機が

敵陣 上空に現はれ爆撃をはじめたのでそれつ！とばかり梯子を担いで敵前三百米に迫つた敵の手榴彈は益々猛烈を加へて手榴彈・岩石の雨は目も開けられぬ猛烈さであつた、此火線の中で敵陣突入の足場を作るべく梯子をかける足場を探したが却々適當な箇所がなくその内に日没となつて、[illegible]部隊は[illegible]つてしまつた、然しその内に懸命の努力天に通じてかやうやく梯子をかける足場を探しあてたが敵は我が攻撃を恐れて火をつけた藁束と手榴彈を盛んに投下しその火が梯子に燃えうつつて野火となる状況だつた、そこで自分は部下十六名に[illegible]

天皇陛下の

御爲 めに潔よく散る時が来た[illegible]と別れの挨拶を[illegible]一本づつを[illegible]乗るか逸るか梯子二ツを繋ぎ合せ敵トーチカ陣地の直ぐ下に懸けた、全員[illegible]を取外し短劍だけを持つて松下伍長（[illegible]出身）酒田軍曹（[illegible]出身）が先頭に立つた、この兩人の[illegible]、果敢さは[illegible]梯子をかけた瞬間と前がある[illegible]

[illegible]

全員 梯子に取りついたの[illegible]

突撃 [illegible]

最後 の[illegible]

鼓舞 [illegible]

米國歌謠廻れ右！

英國でも躍氣の閉出し

【リスボン二十三日發同盟】[illegible]

敵潜艦の襲撃に 高千穗丸沈沒す

生存者二四五名

[illegible]

滿洲國第二の建國

實狀紹介講演會を開催

【東京發】本年三月一日滿洲國建國第十年の輝しい[illegible]

歡呼に應ふバ博士

首相主催の晩餐會へ

【東京發】[illegible]

臺北からも南方へ

情報局總裁賞を獲得 ハワイ、マレー沖海戰

[illegible]

不急不用の旅行 極力差し控へよ

[illegible]

圓滑なる運行計る

副見交通局總長談發表

[illegible]

享樂地から保健境へ

全國溫泉場更生再出發

[illegible]

輝やく海の宮樣

治憲王殿下海軍兵學校へ

【東京發】[illegible]

畏し位一級追陞

光榮輝く故藤島畫伯

【東京發】[illegible]

先陣臺灣遣兒部隊入京（寫眞は東京驛にて）

愈よ湧く復仇の念

昂揚す高砂族の義心

[illegible]

軍馬感謝の晝き

[illegible]

お山の赤誠

軍艦を造って下さい

【新竹發】[illegible]

長蛇を逸したソ聯 挽回の苦悶は深し

巧妙な獨軍の牽引作戰

[illegible]

決戰はハリコフへ

ソ聯反間苦肉の逆襲

[illegible]

戰局樂觀を許さず

獨軍當局の率直な公報

[illegible]

勝利の鍵は消耗戰

[illegible]

ラジオ

第一放送 [illegible]

第二放送 [illegible]

健胃固腸丸

もつたいない

[illegible]

腕カバー

開業御知らせ 産婆 菊川敏子

[illegible]

國報康健

戰時だ働かう

ミネラール

冷症・神經痛・ロイマチス 各種皮膚病・溫泉風呂に

臺北州賣藥製造工業組合

講習生募集

南進青年養成講習會

臺北事務員養成講習所

[illegible]

株式名義書換停止公告

臺灣製糖株式會社

[illegible]

謹告

[illegible]

昭和十八年三月二十三日

東亞企業株式會社

本社 臺北市末廣町一丁目二番地 電話二〇八八、五八一六番

出張所 [illegible]

第一製材工場 [illegible]

第二製材工場 [illegible]

第三製材工場 [illegible]

淺井病院

[illegible]

會葬御禮

和田猪之助

夫 藥山操儀[illegible]

藥山八ル
林定男
里嘉榮則

長男故陸軍上等兵倉本欣一儀[illegible]

倉本外五郎
岩瀬松之助

判妻ハツ儀[illegible]

廣瀬[illegible]平
服部梅太郎
谷山愛太郎

[illegible]

武原加議

やるぞ〝米英撃摧〟

皇奉臺南州支部　運動目標掲げ驀進

皇奉運動一層拍車

皇奉嘉義郡支會　推進員指名式

【嘉義電話】皇奉嘉義郡支會では郡下における皇民奉公運動に一層の拍車をかけることとなり、而してこれが實績を擧げるには推進員の活動に期待する所大なるものがあるので過般來任期滿了となつた推進員の人選を進めてゐたが此の程銓衡を終り四月九日午前十時より民雄國民學校講堂に於て指名式を擧行することとなつた、推進員數は百六十五名

總務部長會議　皇奉臺中州支會

玄米食試食講習會　皇奉嘉義市支會

臺南州產業奉公會結成式

中壢郡綜合品評會褒賞授與式

田植モンペ部隊引張凧

增產へ五結庄田植女子挺身隊活躍

五結庄の水田は全部正條密植の一色に塗り潰され微笑ましい農村風景を描いてゐる

賞賜物件傳達式

東港郡賞賜物件傳達式

川名須司、岡田源松、櫻井春信、村田春吉

積極的教化

新竹州教化道場成る

銃後援護全し

中村三山庄長の美談

決戰下第二年目の本島體錬行事決る

白衣勇士慰問

宜蘭市親和會臨時例會

儼たり〝訓練新竹州〟

志願兵銓衡試驗成績良

增產へ進軍譜

大甲郡大肚庄汴子頭のモンペ部隊

ヨイ子供に凱歌

宜蘭　硬貨回收の新記録

高雄州參事會

庄長陣頭へ

金山庄　正條密植挺身隊

宜蘭市農協組聯合會總會

東港郡出征軍人軍屬家族慰問

國民學校の教育と

本島教育は斯く發展せり（二）

義務制は不離一體

本島初等教育は質、量的に完成

評議會

質素簡

公學校

畫龍點

堆肥の增產を陣頭指揮

屏東神田市長

赤誠の獻金

軍司令部（臺北）

國防獻金

恤兵金

海軍武官府（臺北）

國防獻金

鬪ふ空の防人へ

感謝資金を募集

尊き使命不斷の護り

大東亞戰爭勃發以來皇軍の赫々たる戰果は一億國民の感謝感激するところである、しかし喘ぐ敵にも尚ゲリラ戰法あり、敵機空襲は受けるものと覺悟してこれに對する萬全の備へを固めて置かねばならない

決戰下防空監視哨員は開戰以來不時の敵機來襲に備へて寒暑風雨を冒し一機の侵入をも見逃さじと全身眼となり耳となつて不斷の防衛を固めつつあり、大東亞戰爭決戰下斷じてこの守りを緩めることは出來ないのである、國土防衛の最前線に立つこれら戰士は實に凄ぐましき精勤と努力を以つて文字通り不眠不休で闘つてゐる、しかも防空監視哨の任務の性質上その多くは山間海邊の僻地に幾多の困苦缺乏に耐へ全島民に代つて一瞬の油斷もなく日夜其の任務に當つて居るのである、その勞苦たるや如何なる言葉を以てしても感謝の言を盡せないのである、此の「空の防人」の任務の重大性に鑑み其の勞苦の一端なりとも酬いたき念願を以て本社は茲に全島官民各位に訴へ些かなりとも感謝の誠を表す爲め左記規定に依り感謝資金を募集することとしました

願くは本社の微衷を諒とせられ奮つて御協力御援助下されんことを切望いたします

募集規程

一、感謝金は一口五十錢以上とす

一、現金以外の品物は取扱はず

一、感謝金は本社又は地方支局に直接現金を持參又は送金するものとす

一、締切は四月三十日とす

一、本資金の處分は臺灣國防義會聯合本部防空部に一任す

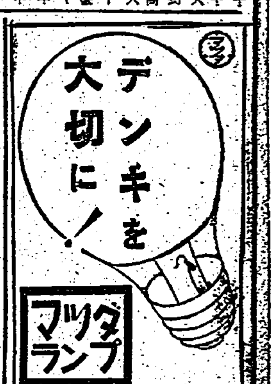
一、紙上掲載を以て領收書に代ふ

臺灣日日新報社

大いなる祭

(97)

中野實作　三芳悌吉畫


デンキを大切に！
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社

今日の映畫　大世界　台劇　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場

台北合同興行會社

今日の東寶國策映畫

基隆の映畫　基隆劇場　中央劇場　世界館　高砂劇場

頑張レ！敵モ必死ダ！
全映畫界の興奮を俟つて戸上城太郎颯爽登場！
撃ちてし止まむ
成吉思汗
戸上城太郎
瀧口新太郎
25日封切
台劇

中野高等無線電信學校

病毒で困る人へ私の治療藥を教へます

日本高等無線工學校

行け南方共榮圏へ大陸へ　大日本海外青年會

六〇ハップ

ニキビが取れて色白くなる

哲學講座

セーラーインキ
セーラー万年筆

らい病新治療劑　高木化學營業所